

日本共産党船橋議員団 ミニにゅす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005
 県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>
 市会議員
 石川敏宏 ☎462-4548 佐藤重雄 ☎432-9872
 事務所☎467-2860 関根和子 ☎447-0557
 岩井友子 ☎438-8647 事務所☎440-7950
 事務所☎429-2160 中沢 学 ☎493-8140
 金沢和子 ☎422-5278 渡辺ゆう子 ☎462-7273

	救急出場 件数	搬送人員	覚知から現場到着 までの所要時間	覚知から病院収容 までの所要時間
平成20年中	26,920	22,761	8分37秒	43分43秒
平成21年中	27,087	23,033	8分34秒	43分32秒
平成22年中	28,897	24,654	8分41秒	43分14秒
平成23年中	30,054	25,611	8分48秒	43分26秒

- 「覚知」とは、119番を受けたことをいう。
- 「覚知から現場到着までの所要時間」とは、覚知から救急現場へ到着するまでに要した時間をいう。
- 「覚知から病院収容までの所要時間」とは、覚知から傷病者を車内収容し搬送先医療機関の医師に引き継ぐまでに要した時間をいう。

改善求められる、 船橋市の救急体制

「救急車に乗せられてから、40分も出発できなかった」という訴えがありました。

調べてみると、救急隊に連絡が入ってから、医療機関に受け入れてもらえるまで約4時間も救急車の中で待たされたケースもあることがわかりました。

この例は、特別の事情を持つ方だったようですが、最近「救急車に乗せられても、受け入れ病院を探すのに時間がかかっている」ということがわかり、議会でも取り上げました。



医療センターは、
急患たらいまわしを無くす
ために建設された!

船橋市医療センターは、昭和58年に開設されましたが、その最初の目的は、当時救急患者を受け入れる医療機関が少なく、たらいまわしが頻発し、それを解決して市民の健康と命をまもるため、船橋市が公立の医療機関を設立するしかない、ということのできた病院です。

ですから、医療センターは「基本的に、急患を断らない」とされています。

市長も議会で「断らないはず」と答えましたが、現実には2割近い患者が断られています。

ベッドの空きが確保できない、担当できる医師が他の患者を処置中、などが理由ですが救急車の中で不安を抱えた患者を待たせるのは残酷です。

裏面へ続く

とにかく、 医師の診断を！

議会で取り上げたのは、「医療センターのスタッフ医」の協力があれば、「トリアーシセンター」（救急患者を医師か看護師が、患者の容態を見て、緊急を要する患者と、一定の時間待てる状態の患者に振り分け、整理する体制）のような仕組みをつくって、病人の「待つ不安」を取り除くことが大切な時期ではないか、ということです。

病院局長は「医療センターには、救急車だけでなく急患が来ていて、院内でのトリアーシが必要なほど。医療センターだけでは、これ以上は無理。」と答えました。

医療センターのスタッフ医だけでは無理があるかも知れませんが、だからと言ってこ

のままでもいい筈がありません。

「医療センターのスタッフ医の増員は必要。それに医師会に所属している医師など協力体制を作れ。それを進める責任は船橋市にある」と、意見を求めました。

市は、「健康部を中心にして、体制作りに取組んでいきたい」と答えました。

救急車に乗っても、「受け入れ病院探して、不安な時間を過ごす事態」を改善するために、さまざまな提案もしていきますので、「こんな事態に遭遇した」というような情報を寄せてください。

福祉の総合相談は

市の職員がやるべきです

市では、「どこに相談したらいいかわからない」という市民の声にこたえるものとして、今年12月に「保健と福祉の総合窓口」を市役所3階に開設する計画です。

ところが、この窓口を「民間のサービスのほうが優れているから」という理由で12月からの4カ月分660万円を計上しました。

「総合相談窓口」は、市民のみなさんの相談を、市の国民健康保険課や介護保険課、生活支援課、障害福祉課等々につなげていくのが主な仕事です。様々な制度の利用には、相談者の所得や家族の状況といった個人情報把握し

た対応が必要ですし、相談の内容が複数の窓口にまたがる場合は、各課の担当者を集めて対応することが求められます。この仕事内容を考えれば、福祉の分野で経験を積んできた職員を配置するのが適切です。そこに若手職員も配置して、総合的な相談にきちんと対応できる人材育成の視点も重要です。

無料 日本共産党
船橋市議団主催

法律相談
弁護士が相談を受けます

4月18日(水)

会場：中央公民館
(部屋は1F入口案内板に掲示)

時間：午後1時～4時

要予約 ☎436-3030

